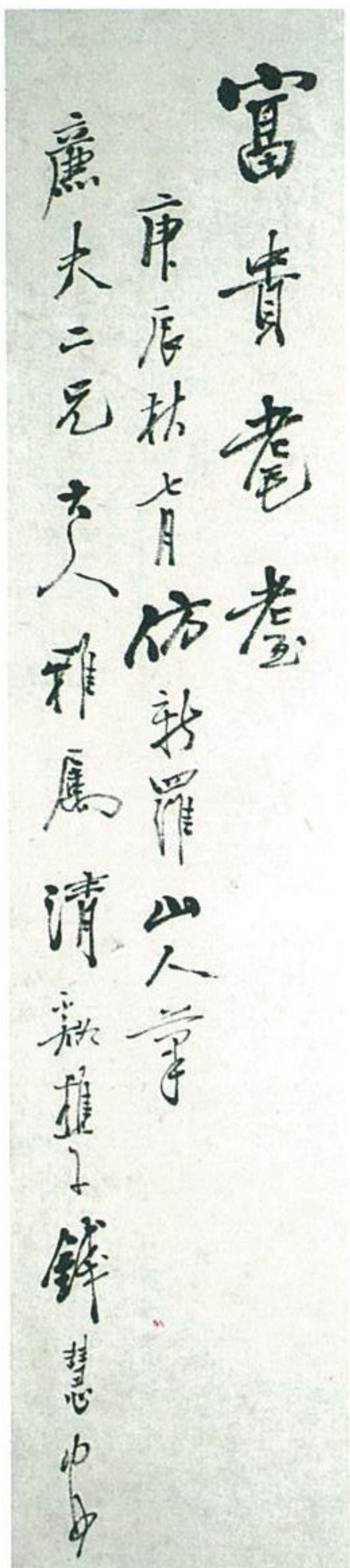


富貴耄耋図

光緒六年（一八八〇）四八歳
本紙一〇・〇cm×四六・〇cm
紙本設色



富貴耄耋
庚辰七月仿新羅山人筆
廉夫二兄大人雅屬清谿樵子錢慧安



〈款記釈文〉
富貴耄耋
庚辰七月仿新羅山人筆
廉夫二兄大人雅屬清谿樵子錢慧安



「吉生」
（朱文）1.8×1.2

「富貴耄耋」は長寿を願う画題。猫は耄、蝶は耋に発音が通じ、『礼記』には耄は七十歳、耋は八十歳を意味するとされる。牡丹は富貴の象徴であり、伝統的な画題である。絵を贈った「廉夫」と陸恢のこと。陸恢（一八五〇～一九二〇）は江蘇省呉江出身。はじめ蘇州で活躍、やがて上海に出て売画生活を送り、錢慧安と同じく海上題襟館金石書画会に参加した。

